



## 生きる力を育むための性教育講演会が行われました。

2月3日（月）、5限、6限を利用して、表記の講演会を行いました。この公演は、中芸広域連合のちの教育推進協議会の主催で行われたもので、東京医療保健大学 医療保健学部 地域看護学教授 度會 睦子 氏 をお招きして全校生徒、保護者、先生に対してご講演していただきました。

下に、生徒の感想を載せています。

命の尊さを改めて感じる事ができた。高知県は中絶がとんでも多い県。皆が性行為に関して真剣に考える必要がある。病気にもかかることがあるし、いろいろ大変なことがあるのでしっかりと考える必要があると思います。男の子は女の子を大事にする必要があると思う。子供を産むのは女の子の人だからこそ男の子は女の子のことを考えてあげるべきだと思います。自分も性に関してのこともっと詳しく知って大人になってしっかりと触れていきたいと思いました。一つしかない命なのでこれからもっと大事にしていきたい。病気にかかることもすごく大変なことが分かった。気を付けないとやばいことになると思う。自分が考えていたよりも深く詳しい内容を教えてくださったためかなり勉強になった。誰にも迷惑をかけることなく生き生きと自分の人生を楽しんでいきたいと思いました。相手のことを考え、これからも進んでいけるように努力をしたいと思います。親に対して反抗していた時期などもあったので、これからは恩返しをできるように頑張っていけるようにしていきたいです。これからは人のために頑張っていきたいです。（男子）



命について詳しく聞いた中で、妊娠についてよくわかりました。子供ができればいいのは私たちの年代(16歳)で30代くらいになってくると妊娠できにくらしくて今の私たちの年で妊娠してしまったら自分たちで親なしで生活できるわけじゃなくて子供を育てられるような経済でもないのだから成人してからそういう妊娠などを考えたほうがいいと思う。よく考えれば考えるほど大変なことに気付ける。今の年で妊娠すると親もすごく大変な思いををすると思う自分が一番大変な思いをする。今の自分の年ではいろいろ考えて行動したほうがいい。中絶という言葉は聞いたこともあって知っていましたが、よく考えてみたら命の大切さをもっと考えていくべきだと思いました。中絶しないといけないう状況なら妊娠するようなことはしないでいたら一番いいと思いました。ちゃんと考えて中絶するならば産まれてこられるはずだった一人の人間を失わせているのだから、その子の一生を背負っていきたくて欲しいです。命の大切さがよくわかりました。育てられる環境になってから私はちゃんと考えていきたいです。これからもちゃんと考えていける大人になっていけるようになりたいと思いました。(女子)

生きる力を育むための性教育講演会を聞いて妊娠と避妊、人工中絶、性感染症など教えてもらいこれからの人生で起こるかもしれない問題への対策を沢山知りました。いままであいまいな知識だったものをはっきりさせることができ性に真剣に向き合い考えることの大切さを理解できた。その他にも思春期の心の不安定な状態のケア方法を教えてもらい、今の私達の時期にとっても役に立ったと思いました。他にも私が知らなかったことを沢山教えてくれて知識だけでなく、講座に参加できてよかったと思いました。性感染症の種類が30種類もあることがびっくりしたし、安易な気持ちで性行為をするのは自分の将来のためにも自分の子供のためにもよく考えて行動すべきだと思いました。(女子)



高知県立中芸高等学校 昼間部  
〒781-6410 高知県安芸郡田野町 1203-4